

病院の待ち状況

携帯メールで通知

サンプラスがシステム

ソフト開発のサンプラス（静岡県長泉町、大田黒敦雄社長）は病院向けに、携帯電話を使った待ち状況の通知システムを開発した。患者が携帯電話からフリーダイヤルにかけると登録でき、診察の順番に近付いたことをショートメールで知らせる。待合室で長時間待機する必要がなくなり、病院内で時間を有効に使うことができるようになる。代理店などを通じ、全国展開する。

病院のフリーダイヤルの番号は病院内のポスタ

ーなどに記載してもらい、患者が電話をかける時、サンプラスのサーバーを経由してショートメールを受信する。画面上

に現れるアドレスをクリックした後、ブラウザの画面で病院が発行する受付番号を入力すると、登録が完了する。例えば順

番の3番前で、待合室に戻ることを求めるメールを自動配信するなどの設定ができる。

NTTドコモとソフトバンクモバイルの第3世代携帯で利用できる。患者の利便向上につながるとして採用を提案する。病院はパソコンさえあれば、システムを導入で

きる。

初期設定料、毎月の利

用料はともに5万円程度を予定している。